



下呂市農業委員会だより

平成28年12月1日発行

vol.9

下呂市農業委員会

下呂市萩原町萩原1856 TEL.0576-52-2000

<http://www.city.gero.lg.jp/>⇒[行政情報](#)⇒[市政の情報](#)

新しい農業委員会制度が始まります

平成28年4月1日から改正農業委員会法が施行され、農業委員の人数や選出方法が変わりました。

新たに農地等の利用の最適化の推進のための「農地利用最適化推進委員」が加わり、26名の新委員が決定しました。

●新農業委員の紹介 任期・平成28年10月1日～平成30年9月30日
(写真下 上段＝委員番号・氏名・カッコ内農業委員、推進委員の別 下段＝担当地区)



1 二村 明(農)
中切・堀之内・名丸
(萩原)



2 二村 昭司(農)
名丸・井谷・惣島・西村



3 川口 太三(推)
川上・黒石・数河



4 鎌倉 誠也(農)
宮地



5 曽我 福夫(農)
御厩野・野尻



6 今井 慎太郎(農)
門和佐



7 野村 一郎(推)
東上田・湯之島・森・小川・
幸田・少ヶ野・三原



8 小畑 和明(推)
乗政



9 松嶋 光秋(推)
夏焼・田口・蛇之尾



10 熊崎 博(推)
久野川・火打・和佐・焼石・
三ツ淵・瀬戸・保井戸・門原



11 佐古 健(農)
菅田桐洞



13 高木 康則(農)
渡・下原町・中津原・福来・
中切



14 日下部道男(推)
菅田笹洞



15 井戸 克彦(推)
弓掛・乙原・岩瀬・祖師野



16 佐古 正昭(推)
田島・大船渡・金山



17 嶋田 浩(農)
宮田・大ヶ洞・奥田洞・
上呂



18 中島 義彦(農)
桜洞・萩原



19 熊崎みどり(農)
尾崎2区・尾崎3区・四美



21 中川 輝男(推)
上村・花池・中呂



22 林 忠和(推)
山之口・尾崎1区



23 日下部周一(推)
古閑・跡津・西上田



24 山下 康子(農)
大島・坂下・長瀬・赤沼田



25 上野 耕正(農)
落合・湯屋・大洞



26 大森 公治(推)
岩崎・門坂・無数原・
大垣内・小坂町



農地パトロール(利用状況調査)を行いました



十・十一月にかけ、農地パトロール(農地利用状況調査)を行いました。

この調査は農地法三十条に基づき、農業委員会が毎年行っているものです。

市内すべての農地を対象に調査を行う中で、特に過去『農地利用意向確認調査』において「自ら耕作・保全する」と回答があった農地が意向通りに対応されているかに重点をおき調査しました。

再生可能な遊休農地と判断された農地の所有者等には「農地利用意向確認調査」を行います。調査票が届きましたら期限までにご回答ください。利用意向調査は十二月の発出予定です。自ら耕作、保全が困難な場合は農業委員会にご相談ください。

調査中に
あった
こんな例

こんなことはありませんか？

あなたは大丈夫ですか？

Q 自分の農地だから自由に潰して庭にしてみよう。

A ちょっと待って！ 自己所有であっても、農地以外にするときは許可が必要です！

Q 休耕するからいつかは戻すけど、当面は資材置き場にしよう。

A 一時的でも、上記同様許可が必要です！

Q ちょうど土砂をもらえることになったから、埋め立ててかさ上げしよう。

A 自力による改良はよいことですが、農地の形質を変えるときは、届出が必要です！

農地はその保護・活用の観点から法による規制等が設けられています。何か変更を…と思われた際は農業委員会にご相談ください。

婚活イベント「農家に恋2016」を行いました

八月二十八日、萩原町四美の南ひだ健康道場において、農業委員会主催婚活イベント「農家に恋2016」を実施しました(共催JAひだ)。

農業委員会主催の婚活イベントは他市町にも例がありますが、男性の参加者を市内の農業後継者に限定した企画は県内でも当委員会のみが実施しています。

男性参加者は事前に開催したセミナーで、身だしなみや話し方等について受講し、当日に備えました。

当日は市内男性十二名と県内外より十名の女性が参加。そばうち体験、バーベキューなどで交流しました。バーベキューでは男性参加者が生産した自慢の野菜で女性をもてなし、自身の農業についてPRしました。



イベントの様子



婚活の取り組みが評価され、岐阜県農業委員会大会にて「担い手育成・支援部門」で当委員会が活動優良表彰を受賞しました。

最終カップリングタイムでは気になる異性を第二希望まで投票しあい、セミナーの成果もあつてか、めでたく4組のカップルが成立しました。



まめなかな！農家訪問

『羽根は一家』

南ひだ羽根ファーム 代表理事 都竹盛夫さん

萩原町羽根の農事組合法人「南ひだ羽根ファーム」のモットーは『羽根は一家』。組織の立ち上げから、今後の展望まで代表理事の都竹盛夫さんにお話を伺いました。

：『羽根は一家』すごくいい言葉ですね。

「私が考えました（笑）昔から羽根は仲がいいんです。先人が築いてくれた中央用水のおかげで水争いが無かったんやな」と都竹盛夫さん。萩原町羽根地区は下呂市のほぼ中心。飛騨川沿いに基盤整備された農地が広がっています。南ひだ羽根ファームは今年の1月に組織された下呂市で4番目の集落営農法人です。

羽根地区は300戸の世帯のうち約1/3が農家。後継者不足が心配され集落ぐるみで農業に取り組む『集落営農』が検討されてきました。そんな中、「今



▲コンバイン格納庫にて

やれている人がやれなくなっているのでは遅い」と法人化を見据え都竹さんを中心に20名の代表が設立準備委員会を発足。

設立に反対意見は出なかったそう。「元氣な農家さんはそのまま続けてもらっていい。でなくなった時に私らが引き受ければいい」とのこと。各組から代表者2名が出席する準備委員会を6回、区民説明会は2回実施。発起人会も7回開催し、話し合う機会を十分に設けた。

この日訪れた機械の格納庫は、もともと牛舎だった建物。羽根の大王さん、設備屋さんが改造した。中に事務室も備えられ、赤と黒のカラーリングが目目を引く最新のコンバインとトラクターがありました。「今、各家にある機械。合わせたら総額1億5千万くらいになる。管理費も必要。機械の共有化はかなりのコスト削減になる。それにかっこいいでしょ？若いもんが乗りたいって言うて免許をとりに行ってくれたんや」実際、最新の機械を前に農業に興味を持つ若い人もいます。「私たちは農業＝力仕事のイメージでしょ。でも今は機械。若い人の方が新鮮みたいや」そう話す横で、この日も若いオペレーターが機械で肥料を播いていました。今後の展望を伺うと、「有機肥料にこだわったブランド米も考えています。この農地で100年先まで守りたい。羽根ファームはこれから。来年また見に来てよ」と笑顔で話してくださいました。

若者の活躍に期待し、南ひだ羽根ファームの成功をお祈りします。（林忠和委員取材）

楽農楽食

旬をいただく

12月の疲れた胃腸に、『サッパリ』大根のりんご酢和え

旬の素材で免疫力アップ♪
大根とりんごを使った箸休めにぴったりの一品です。

- 材料（4人分）
・大根100g
・りんご1個



② りんご1個を塩水につけてからすりおろし、軽くしぼる。

- ★酢 小さじ2
★砂糖 小さじ1
★レモン汁 小さじ1/2
★鷹の爪 輪切り（お好みで）を合わせる



① 大根は皮をむき、いちょう切りにして、砂糖 大さじ1をまぶしておく。

<ポイント>

りんごの変色を防ぐ塩水にレモンの皮を入れるとより効果的。レモンの風味も楽しめます。おせちにもおすすめです。

（レシピ：山下康子委員）



③ ①の大根の水分をしぼって
②と和える

専業農家だけの制度
ではないんだね



国民年金だけでは
厳しいわ・・・



詳しくは
農業委員会まで
お問合せください

農業者年金をご存知ですか？

農業者年金6つのメリット

① 農業に従事されている方は誰でも加入できます！！

国民年金
第1号 被保険者
国民年金保険料
納付免除者を除く。

年間60日以上
農業に従事

60歳未満

上記の方ならどなたでも加入できます。

② 保険料は自分で選べ、いつでも見直しができます！！

月額2万～6万7千円の間で千円単位で選べます。

③ 税制面で有利！！

支払った保険料は、**全額が社会保険料控除の対象**となり、
所得税・住民税が節税になります

④ 安心の積立方式（確定拠出型）の年金です！！

⑤ 終身年金です！！（早く亡くなっても80歳までの分は保証付き）

⑥ 認定農業者など一定の要件を満たす方には保険料の国庫補助！！

国民年金の支給額は月額最高6万5千円です

一生の後悔とならないよう

国民年金 + **農業者年金** で老後の備えを！



加入してて
よかったわ♪

自営業で国民年金1号
保険者よ。お米を作っ
ているから年間60日
以上もクリアね



税金対策に掛けて
います。支払った保
険料の15～30%
税金が安くなるよ



農業委員会 主な活動の報告（平成28年度）

平成28年

4月 28日 全国農業委員会長大会（東京都）
5月 6日 第4回総会
6月 1日 第5回総会
7月 1日 第6回総会
7月 7日 第7回総会
8月 2日 第8回総会
8月 13日 婚活男性参加者対象事前セミナー
8月 28日 婚活イベント「農家に恋2016」
8月 31日 岐阜県農業委員会大会
9月 1日 第9回総会
9月 23日 第10回総会
10月 1日 第11回総会

10月～11月末 農地パトロール期間
11月 1日 第12回総会
11月10日11日 全国農業担い手サミット in ぎふ

（12月以降の予定）

12月 5日 第13回総会
12月 中旬 農業者年金加入推進戸別訪問

平成29年

1月 5日 第1回総会
2月 2日 第2回総会
3月 2日 第3回総会

<編集後記>

下呂市で新規就農者が増えています。H26年3人、H27年2人、H28年5人。さらに現在7人の研修生が就農にむけ頑張っています。トマトを目指す方が多く、農地の確保が問題です。

農業は地域の皆さんの理解と協力が必要です。僕もほうれん草就農5年目になります。下呂の皆さんの助けのおかげで今に至っています。

「恩返し」。僕が皆さんから受け取ったモノを、次の就農者に渡す、そうしていくことで下呂の方々の「思い」が繋がって行けばと思います。

農業委員会は10月より新体制となりました。よろしくお願ひします。（今井 慎太郎）

●編集委員

・二村 昭司 ・今井慎太郎 ・高木 康則
・林 忠和 ・大森 公治



農家の経営と暮らしに役立つ週刊の農業総合専門誌です。
農業の時事問題解説に力を入れ、事例が豊富です！

農業者の視点でお届けします

週刊《金曜日発行》月600円 年7,200円
（年間購読割引あり）お申込みは農業委員会まで